

学生も、
大学も、
地域も、
いっしょに育つ。

近江楽座

まち・むら・くらしふれあい工舎

<http://ohmirakuza.net>

滋賀県立大学 スチューデントファーム「近江楽座」—まち・むら・くらしふれあい工舎—

STUDENT FARM

「近江楽座」=学生らしさを活かして、地域に学び、育ち、貢献できる場

「近江楽座（おうみらくざ）」とは？

滋賀県立大学の「スチューデントファーム「近江楽座」—まち・むら・くらしふれあい工舎—」は、地域貢献を目的とする学生主体のプロジェクトを募集、選定して、全学的に支援する教育プログラムです。平成16年度に文部科学省「現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代GP）」に採択され、平成18年度までの3年間の活動実績が大学発地域貢献の先進的な取り組みとして、学内外で高く評価されました。そして、翌平成19年度からは大学独自の予算を用いてプログラムを継続し、これまでに培ってきたノウハウや地域とのつながりを活かし、さらなる活動を展開しています。

教育効果を高め、大学と地域の連携を深めるための3つの目標

- 地域の課題に大学・学生が取り組み、地域の活性化に向けて共に活動する。
- 学生が地域の方々と一緒に活動することにより、学内だけでは学べないことを体験する。
- 大学と地域が共同して、よりよい地域づくり・人づくりにつながるしくみをつくる。

3つのサポートシステム

近江楽座専門委員会・学生委員会・近江楽座事務局（地域づくり教育研究センター）の連携の下、3つのサポートシステムにより、全学的に活動を推進しています。

活動助成システム

「スチューデントファーム「近江楽座」」として選定されたプロジェクトの事業計画に基づき、活動に必要な事業費を審査し、助成します。

コンサルティングシステム

教員の指導・助言に加え、行政や専門家の紹介など、学生がプロジェクトを進めていくために必要なコンサルティングを行います。

地域「知」のリソースシステム

大学と地域連携に係わる情報を他大学、研究機関、行政、NPO団体などと共有化・活用するためのデータベースを構築し、活動をサポートします。

プロジェクトタイプ

平成19年度より、「地域活性化への貢献」をテーマに学生主体の地域活動を行う「Aプロジェクト」に加え、新たに、自治体や企業等から提示された課題について、学生主体のプロジェクトチームを結成し活動する「Bプロジェクト」がスタートしました。

Aプロジェクト

「地域活性化への貢献」をテーマとする学生主体の地域活動を募集します。

昨年度までの継続活動を対象とした①「継続プロジェクト」、新規活動を対象とした②「新規プロジェクト」、さらに新たに③「Sプロジェクト」として、これまでの実績をもとにステップアップを目指すプロジェクトで、活動資金の助成を必要としないプロジェクトの3つの区分で募集し、支援するプロジェクトを選定しています。

Bプロジェクト

自治体や企業、団体等から依頼のあった課題について、「近江楽座」として取り組むテーマを設定し、学生主体のプロジェクトを募集します。学生チームにはテーマに対する企画提案を求め、採択されたチームは、指導教員と地域づくり教育研究センターがフォローし、依頼先と共に取り組みます。

Aプロジェクト

「地域活性化への貢献」をテーマとする学生主体の地域活動プロジェクト。

継続プロジェクト

Sプロジェクト（平成23年度より開始）

活動資金の助成を必要とせず、これまでの実績をもとにステップアップを目指す取組み

新規プロジェクト

Bプロジェクト

学生主体のチームが自治体や企業等から提示された課題に、プロポーザル方式で企画提案を行い、選定されたチームと依頼先が共同で取り組むプロジェクト（平成19年度より開始）

MANAGEMENT CYCLE

step1 発起

近江楽座につながる活動の芽
○「学生主体による地域貢献活動」がキーワード
○大学での授業、フィールドワーク、研究などすべてが近江楽座につながる活動の芽
学生ならではの視点で地域の課題や魅力を見いだし、新たな実験的な試みを蓄積していくことが出来ます。



公開プレゼン

step2 計画

一年間で成果を上げるためのプランニング
○年一回、近江楽座のプロジェクト募集と審査会
○学生主体の活動であれば、誰でも応募可能
○所定の過程と厳正な審査を経て為される採択
公開で行われる審査会を経験することで、学生たちのプレゼンテーション能力が養われます。また、審査を通して自分たちのプロジェクトの評価を確認することが出来ます。



交流会

step3 活動

独自の支援を活用したプロジェクト展開
○活動資金の助成により、実践的な活動展開が可能
○教員と事務局が連携した全学的なサポート体制
○年度中間に活動の中間報告を行い、活動の発展を図る
活動助成やコンサルティングといった活動支援に加えて、近江楽座これまで培ってきたノウハウや地域とのつながりを活かすこと、更なる成果や展開も生まれていきます。



中間報告会

step4 報告

大学、地域と共に成果と課題の再認識
○全てのチームで一年間の活動をフィードバック
成果と課題を共有し合う
○成果の発表だけでなく、地域関係者や一般の方とともに意見交換できる場づくり
活動成果の展示発表と同時に、外部講師による講評会を開催します。より多くの方と共にまちづくりを考える場をつくることで、近江楽座の活動を広くアピールして取り組みの発展を図ります。



成果発表会

近江楽座を経験し、地域へのまなざしを持つことで
学生もプロジェクトも次のステップへ。
そして、次へつながる新たな「種」が生まれる。

VOICE / 先輩の声



近江楽座での活動は
<社会>との接点。
そこで生まれた絆を
大切にしたい。



西村眸（環境科学研究科）
とよさと快蔵プロジェクト（2009）



地域ってなんだろう、
まちに入ることってなんだろう。
現場で出会う疑問に気づき。



近江楽座で得た自身の気づきを将来にも生かして
いきたい。
西村眸（環境科学研究科）
とよさと快蔵プロジェクト（2009）

PROFILE

近江楽座専門委員会

滋賀県立大学の社会貢献活動の高度化・活性化を図る、社会貢献推進委員会の一専門委員会であり、近江楽座のプログラムにおける企画・運営、プロジェクトの公募・審査、広報や学外交流などの議案を審議し、事業全般を推進することを目的とした教員による組織です。メンバーは各プロジェクトの指導教員だけでなく、それ以外の教員も含めた全学的な構成となっており、より広い視野で学生主体の地域貢献活動をサポートしています。

近江楽座学生委員会

近江楽座をさらに推進していくことを目的に、プロジェクトチームの代表経験者が中心となり、2006年度に結成された組織です。チーム間の交流・連携を目的として、交流会の開催や活動紹介冊子の作成など、学生ならではの視点で近江楽座をサポートしています。

学生たちが学部や学科、プロジェクトの枠を越えて活動の輪を広げ、地域活性化に貢献するためのネットワークを形成して行くことを目指しています。

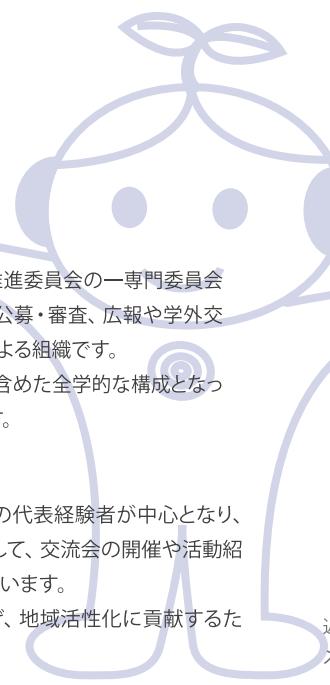
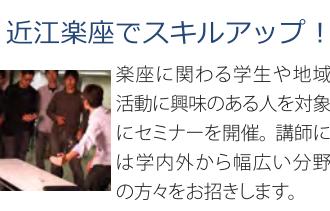
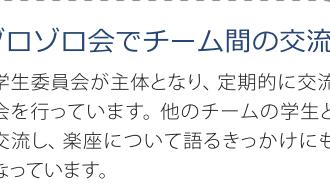
SCHEDULE 2012-2013

4月 / April

新入生オリエンテーション（4/6）
2012年度プロジェクト学内公募（4/10-27）
応募説明会（4/10）
2011年度活動報告会

5月 / May

2012年度公開プレゼンテーション・審査会（5/19）
2012年度プロジェクト審査結果発表会（5/24）
活動説明会（5/31）



問い合わせ先 | 滋賀県立大学地域づくり教育研究センター Tel | 0749-28-8616 Fax | 0749-28-8473 E-mail | info@ohmirakuza.net WEB | <http://ohmirakuza.net>

発行 | 近江楽座事務局 制作 | 河野葉津美

campusless a studio

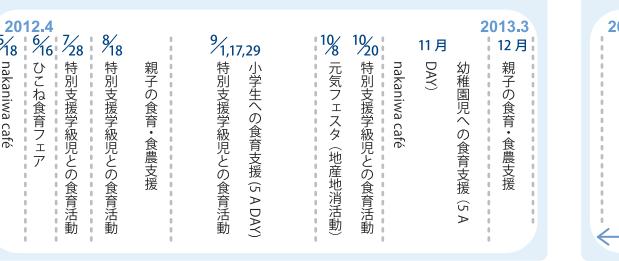
PROJECT CATALOG 2012



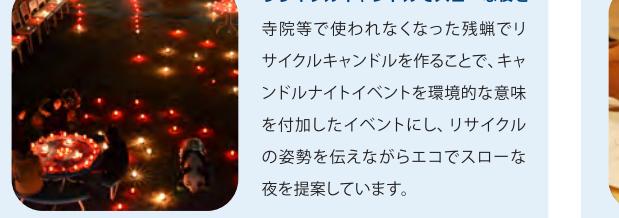
01 Shiga 食育推進プロジェクト



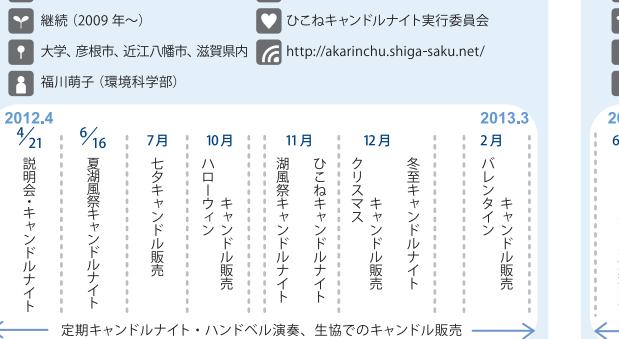
食育で滋賀をもっと元気に！
食やデザインに関する専門知識を活かした食育活動をしています。大学・地域・行政が三位一体となった食育活動を目指し、児童教育、地産地消の観点からの親子での農産物収穫体験など幅広い活動を行っています。



02 あかりんちゅ



リサイクルキャンドルでスローな夜を
寺院等で使われなくなった残蠟でリサイクルキャンドルを作ることで、キャンドルナイトイベントを環境的な意味を付加したイベントにし、リサイクルの姿勢を伝えながらエコでスローな夜を提案しています。



03 内湖における侵略的外来種駆除

守ろう！琵琶湖の生態系！
ブラックバスはじめとした侵略的外来種は在来種を捕食・駆逐して、日本固有の水辺の生態系を壊しています。私たちは、在来種にこだわる活動を行っています。

滋賀県大BASSER'S (20名)
浦部正直彦 (環境科学部)
継続 (2011年～)
琵琶湖・彦根市神上沼
http://blog.goo.ne.jp/fisherman48/arcv
曾我部共生 (環境科学部)

多賀の「ステキ」を探し・広める
Taga-Town-Project (32名)
木賀美佐子・野間直彦 (環境科学部)
継続 (2004年～)
多賀町商工会、共済会
http://d.hatena.ne.jp/tp_tp/
藤原舞子 (環境科学部)

2012.4 4月 池干し
6月 多賀魚祭り
7月 オーブンキンバ展示
8月 八百秀アパート改修
10月 特定外来生物野外観察会
11月 湖底鉛フック出店
1月 外来魚情報発信会
3月 人工魚礁制作

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 古墳祭り参加
6月 多賀年中祭り大会
7月 サンママイ横尾W'S
8月 万葉植物園
10月 現地最終確認
7月 確認申請書提出
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 ヒーリング開催
5月 ピラティン開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 パターン開催
5月 パターン開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催
6月 現地最終確認
7月 プレ制作
8月 サマースクール
10月 実施
2013.3 2月 報告会
3月 報告書作成

定期駆除活動 (月2回)・外来種勉強会 (月1回)

2012.4 4月 フィッシング開催
5月 フィッシング開催<br